

■ 研究課題名

2 急性弛緩性麻痺（AFP）の起因ウイルスとされるエンテロウイルス D68 型等のウイルス分離法とウイルス学的解析の検討

■ 研究の概要

エンテロウイルス D68 型は、軽度な呼吸器症状を呈した患者検体から遺伝子検査で検出される。また、急性弛緩性麻痺（AFP）患者検体からも検出され、急性灰白随炎（ポリオ）ウイルスやエンテロウイルス A71 などとともに原因ウイルスとして強く疑われている。しかし、臨床検体からウイルス分離が難しいため、ウイルスの性状解析は十分ではない。そこで、咽頭炎等の呼吸器症状の患者試料からエンテロウイルス D68 型を実験動物及び培養細胞を用いて分離培養を試み、分離されたウイルスを用いた抗原解析による検討を行う。

■ 研究期間

平成 31 年度から令和 3 年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 吉田 道彦

■ 研究責任者の氏名

微生物部ウイルス研究科  
吉田 勲

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。